令和5年度 指定管理業務の評価表

1 施設概要

施設名	志摩市志摩総合スポーツ公園	所在地	三重県志摩市志摩町布施田1103
指定管理者名	特定非営利活動法人 志摩スポーツクラブ	指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
設置目的	スポーツを通じて住民の体力向上及び心身の健全な発達を図り、もっと住みよい地域社会を形成することを目的として設置する。		
業務内容	(1) 志摩総合スポーツ公園の利用許可に関する業務 (2) 志摩総合スポーツ公園の利用に係わる料金の徴収に関する業務 (3) 志摩総合スポーツ公園の施設及び設備維持に関する業務 (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が志摩総合スポーツ公園の管理上必要があると認める業務		
施設概要	トラック：アンツーカー(400mトラック)、フィールド：芝生 用途：陸上、サッカー、野球、フットボール等、体育倉庫1棟②テニスコート：オムニコート1面、ハードコート1面③子ども広場：遊具(木製9基、スチール製3基)、相撲場1面(スレート屋根付き)、公衆トイレ：1棟④駐車場：普通車163台		
職員体制	正規職員3名、パートタイム職員6名(事務補助1名、用務員1名、環境整備作業員2名、夜間管理人2名)、夏季プール解放時パートタイム職員(7月、8月)8名(シフト制)		
施設所管課名	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課		

2 収支状況

		(A)	(B)	(C)	(単位：円)	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較(C-B)	
事業 収支	収入	指定管理料	1,549,000	1,657,000	1,699,000	42,000
		利用料金	93,000	91,500	133,500	42,000
		その他	111,090	125,304	96,482	-28,822
		計(a)	1,753,090	1,873,804	1,928,982	55,178
	支出	人件費				
		管理運営費	1,730,971	1,709,459	2,044,999	335,540
		その他				
		計(b)	1,730,971	1,709,459	2,044,999	335,540
	収支差引額(a-b)		22,119	164,345	-116,017	-280,362

最新年度(C)と前年度(B)に収支の増減があったものについて記載	<収入の部>燃料費及び消耗品等の高騰により指定管理料150,000円の増額・利用料の増額。 <支出の部>燃料費・消耗品費の高騰及びトラクターの修繕によるもの。
----------------------------------	--

3 総合評価

指定管理者	市
施設管理については、費用対効果を重視しながら経費節減に努め、利用者の安全確保と気持ちよく利用できる施設を目指し管理運営を行っている。 多目的グラウンドについては、芝エリアはサッカーやグラウンドゴルフが定期利用しているほかアーチェリー等の団体利用もあり、利用料金収入も増額となったが、グラウンド等整備機械も使えないものが多く、特に芝を含めたグラウンドの維持管理に苦慮している。また、子ども広場のほとんどの遊具の老朽化が進んでおり、抜本的な対策が必要である。トイレに関しても同様で、施設が古いことと洋式が少ないため、利用者からの不満の声もあり、建て替えを検討する時期に来ていると思う。 今後もできる限りの施設管理と効果的な情報発信を行うことで利用者の増加に繋がりたいと考えている。	施設管理について、適正な維持管理がなされているが、利用頻度の問題等から雑草対策に苦慮しており、今後、指定管理者の自主事業の開催なども含め、利用頻度を上げていく方策を指定管理者と協議していく必要がある。 老朽化している施設等の修繕については、積極的に修繕を指定管理者に対応いただいております、より良い施設づくりという面で評価できる。 今後も施設利用者目線で施設運営していただきたい。

指定管理業務項目別評価表

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価内容	判定	評価理由	判定	評価理由
施設設置目的の達成	①施設の目的や基本方針の理解	A	施設の目的や基本方針を十分に理解して管理運営を実施した。	A	施設の目的や基本方針については事業計画書にも記載があり、日々の業務にも理解の程が見受けられた。
	②施設設置目的の達成度	A	施設の設置目的である「市民の健康増進」に資することができた。	A	施設の利用者数や運営状況から施設の設置目的は達成できている。
	③運営状況	A	事業計画どおりの供用日数・時間を達成した。	A	事業計画書に計画された運営が行われた。
	④職員の配置状況・勤務実績	A	常に必要な人数以上の有資格者を配置し、その他の職員も適正に配置した。職員の勤務実績も特に問題はなかった。	A	職員の配置は適切に行われており、勤務実績も改善が必要な点は見受けられなかった。
	⑤意思疎通	A	情報共有しておくべき事由が生じた際は、遅延なく市への報告を行った。	A	定期連絡はないものの、必要な際には随時連絡により遅滞なく情報共有できた。
	⑥各種管理記録等の整備・保管	A	各種点検記録・修繕記録等の整備・保管は適正に行っている。	A	各種の記録については、適正に整備・保管がなされている。
	⑦使用許可等	A	協定書の定めるところにより適正に事務を行った。	A	協定書の定めるところにより適正に事務を行っていた。
	⑧利用料金等の徴収状況	A	協定書の定めるところにより適正に事務を行った。	A	協定書の定めるところにより適正に事務を行っていた。
	⑨個人情報	A	個人情報取扱特記事項のとおり適切な取扱いに努めた。	A	個人情報取扱特記事項の内容をよく理解し、適正な取扱いがなされていた。
	⑩法令遵守	A	運営に関連する地方自治法、その他の法令及び条例・規則を確認し遵守した。	A	法令違反は見受けられなかった。

※各項目ごとの判定

判定	評価基準
A	協定書・仕様書・事業計画書に定める内容を忠実に履行、又は水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
B	概ね、協定書・仕様書・事業計画書に基づいて運営がなされているが、一部に改善の必要性が認められる。
C	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、早急な改善が必要である。
N	評価対象設備が存在しない等、評価することできない、もしくはなじまない項目である。

指定管理業務項目別評価表

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者増加への取り組み	A	クラブ通信やSNSでの周知、学校訪問またはアンケートを実施し、ニーズに応じた自主事業を実施した。	A	積極的に自主事業を行っており、利用者満足の向上が図られたので、より一層の積極的な取り組みに期待したい。
	②利用者の平等な利用	A	日常業務の中で情報共有を行い、必要に応じて職員間の打ち合わせを行うなどサービス水準の確保を図った。	A	サービス水準は期待される水準にあった。
	③適切な情報提供	A	イベント情報などをSNSやクラブ通信・情報誌等で周知し、情報の発信に努めた。	A	チラシやインターネットの他SNSでの情報発信の活用もなされ、積極的な情報発信に努めている。
	④非常時・緊急時の対応	A	事故発生時のフローチャートを作成し、事故発生時・緊急時に対応できるよう救急救命講習を実施した。	A	事故発生時のフローチャートの作成がなされ、事故発生時・緊急時に対応できる体制が整えられた。
	⑤苦情解決体制及び対応	A	利用者からの苦情はなかったが、意見や問合せについては、その都度適正に対応している。	A	苦情等聞かれなかったということで、利用者への日々の関係性が築かれている結果であると評価する。
	⑥自主事業	A	年間を通じ、グラウンドは少年サッカー教室とグラウンドゴルフ教室が利用しているほか三重県のアーチェリー協会が利用し、好評を得ている。	A	積極的な自主事業が行われた。
	⑦事業の評価	A	事業実施後には職員間で振り返る場を設け、問題点や改善点の把握により、次年度につなげていけるよう努めた。	A	職員会議できちんと事業の評価がなされており、その結果を反映させた事業計画が策定できている。
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	A	日常的に施設・設備等は点検しており、管理は適切であった。施設・設備等に起因する事故等は起きていない。	A	施設整備等について安全上の問題はなかった。
	②備品の管理	A	備品台帳を整備し、適切な管理に努めた。	A	備品台帳に基づいた適切な管理・点検・保守がなされ、備品等はきちんと整備されていた。
	③備品・設備等の整理整頓	A	使用したものを常に所定の位置に戻すことを徹底し、整理整頓を心掛けた。	A	整理整頓が徹底されており、職員の意識も高かった。

※各項目ごとの判定

判定	評価基準
A	協定書・仕様書・事業計画書に定める内容を忠実に履行、又は水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
B	概ね、協定書・仕様書・事業計画書に基づいて運営がなされているが、一部に改善の必要性が認められる。
C	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、早急な改善が必要である。
N	評価対象設備が存在しない等、評価することできない、もしくはなじまない項目である。

指定管理業務項目別評価表

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
施設・設備等の維持管理	④修繕業務	A	協定書で定められた額未満の修繕は速やかに実施した。	A	異常が認められた際は速やかに適切な処置が講じられており、その内容も問題なく記録されていた
	⑤清掃業務	A	営業日には必ず施設の掃除を行い、施設の清潔な状態を保つよう努めた。	A	清掃が行き届いており、清潔な状態が保たれていた。
	⑥防犯体制	A	鍵の管理は事務所内で適切に行った。防犯については、適宜見回りなどで対応した。	A	鍵はきちんと管理されており、防犯面でも適切な対応がなされていた。
健全な財務・適切な会計処理	①会計処理は適正になされているか	A	会計帳簿を備え、会計関係書類もや現金も適切に管理している。会計処理は事務担当が行い、毎月の会計監査については、税理士に委託している。	A	帳簿類の整備、関係書類の保管は適正に行われている。会計処理も税理士が行っているため問題ない。
	②公租公課に滞納はないか	A	税金や保険料等は納期限までに適正に納付した。	A	期限内に納付されていること領収書等で確認済み。
	③適正な収支状況にあるか	A	経営努力により経営は黒字であり、経営状況は安定している。	A	収入面が増加したものの、物価高騰等や施設修繕費で令和4年度より支出が多くなされたことで赤字となった。
所管課追加項目					

※各項目ごとの判定

判定	評価基準
A	協定書・仕様書・事業計画書に定める内容を忠実に履行、又は水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
B	概ね、協定書・仕様書・事業計画書に基づいて運営がなされているが、一部に改善の必要性が認められる。
C	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、早急な改善が必要である。
N	評価対象設備が存在しない等、評価することできない、もしくはなじまない項目である。

1. 利用者ニーズ把握のための実施事項（複数ある場合は、全て記入してください。）

「志摩B&G海洋センター・スポーツ公園」利用アンケート（ロビーに設置）
利用者からの直接要望の聞き取り

2. 実施事項の結果概要（件数等具体的に記入してください。）

令和5年度結果（回答数1人）

①年齢 40～50代 1人（女性）

②住所 志摩町

③施設利用回数 週1～2くらい:1人

④普段よく利用するところ（複数可） アリーナ 1人

⑤職員のマナー よい 1人

⑥受付の仕方 わかりやすい 1人

⑦施設の利用のしやすさ 利用しやすい 1人

⑧また利用したいか 利用したい 1人

3. 利用者ニーズに対する対応可能性 ※アンケート結果の内容を全て具体的に記入してください。（対応可能なものか、可能であるとすればその時期等）

※凡例 A:既に対応済み・すぐに対応可能 B:翌年度に対応する C:今後、検討する D:対応不可 E:その他・分類不能

ニーズ・意見等	対応可能性	施設回答	所管課所見
公園トイレを改修してほしい。	C	教育委員会に伝えます。	他の施設の整備状況を見ながら整備の可否を検討していく。

4. 今後の課題・改善点等

引き続き、利用者の意見や要望を聞きながら施設の修繕等を進めたい。